

恩返し

僕が五歳のとき

お父さんが交通事故で亡くなった

僕はいっぱい泣いた

お母さんはただ強く抱き締めてくれた

それがとても温かかったのを覚えている

お母さんのおなかの中には

もう一つの命があった

お母さんは無事に赤ちゃんを産んだ

妹ができた

だけとお母さん一人で

僕たち兄弟を育てるのは

簡単ではなかった

ある日、お母さんは過労で倒れた

お母さんはいつも一生懸命に

僕たちのために働いていた

母親一人でいつも頑張ってきたのだ

それも過労で倒れても

おかしくないほどに

僕はお母さんがどれだけ

苦労していたのかを知った

しばらくしてお母さんの

調子は回復したけど

またお母さんが無理しないように

僕にできる事を精一杯やる

それが僕の恩返しだ